

令和 7 年度 指定管理者 モニタリング レポート
(指定管理者の管理運営業務評価結果)

施 設 名	宇部市勤労者総合福祉センター
所 在 地	(サンライフ宇部) 宇部市神原町一丁目 6 番 20 号 (パルセンター宇部) 宇部市西平原四丁目 9 番 1 号
所 管 課	産業経済部 産業政策課

指 定 管 理 者	名 称 公益財団法人宇部市スポーツ協会
	所在地 宇部市恩田町四丁目 1 番 4 号
	代表者 (理事長) 千葉 泰久
指 定 期 間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 3 1 日

1 業務の履行状況の確認・評価

○ 適正な施設管理・運営が行われたか。	評価結果
<p>【運営業務】</p> <p>基本協定書、仕様書、事業計画書に基づいて適切に施設運営が行われている。また、必要に応じて、施設運営について所管課と協議を行っている。</p> <p>【維持管理業務】</p> <p>施設については、清掃業務など適切に維持管理されている。施設の修繕についても、早期対応を旨とした維持管理に積極的に努めており、利用者の利便性の向上が図られている。</p> <p>【事業（提案事業・自主事業）】</p> <p>自主事業として両施設とも文化・スポーツ講座を開講しており、多くの受講者が定着していることから、勤労者福祉の向上につながっている。</p>	S

2 サービスの質の評価

○ 利用者サービスの水準確保の向上が図られたか。	評価結果
<p>【利用者アンケート（利用者の満足度等）】</p> <p>① 調査の概要（調査対象、調査時期、調査方法、回答状況）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査対象：施設利用者 ・ 調査期間：令和 8 年 1 月 2 7 日～令和 8 年 2 月 2 7 日 ・ 調査方法：施設内でアンケート用紙を配布し、回答を得る。 <p style="padding-left: 40px;">サンライフ宇部 ： 8 8 人が回答 パルセンター宇部： 4 7 人が回答</p> <p>② アンケート結果の概要（利用者の満足度等）</p> <p>アンケートの内容については、施設利用案内や、職員の対応、講座については両施設ともに満足度が高かった。一方で設備や備品の老朽化に対する否定的な意見も寄せられたが、これらの中には指定管理者では対応が難しい内容の意見もあった。</p>	C

【実地確認等】

○サンライフ宇部

トレーニング室は利用者数が減少したが、新型コロナの影響を受けた令和2～3年度から回復傾向を辿っており、今後も回復傾向は継続すると考えられる。また、空気清浄機を設置し、利用者の健康確保に努めている。

体育館は、稼働率が高く開館日は毎日利用されているが、比較的利用が少ない時間帯の有効利用を図るため、昼は自主講座を実施するなど工夫が見られる。

施設利用手続については、公共施設予約管理システム（インターネット）と併用して電話受付も実施し、また臨時休館についても利用者に情報が伝わり易いよう工夫をこらした貼り紙による周知を積極的に取り入れるなど事前周知に力を入れている。アンケート結果によると、ホームページを閲覧している利用者が少ないことから、この取組による効果は大きいものと思われる。

人材育成については、職員交代時に研修等を実施している。

○パルセンター宇部

バドミントンや卓球を中心に、体育館の利用が多く、利用者から要望があれば、備品のメンテナンスを行うなど、利用者ニーズに即したサービス向上及び利用促進への取組がなされている。

施設利用手続については、公共施設予約管理システム（インターネット）と併用して電話受付も実施し、また臨時休館についても利用者に情報が伝わり易いよう工夫をこらした貼り紙による周知を積極的に取り入れるなど事前周知に力を入れている。アンケート結果によると、ホームページを閲覧している利用者が少ないことから、この取組による効果は大きいものと思われる。

防火設備の修繕や照明のLED化等により、利用者の安全確保や利便性の向上を図っている。

人材育成については、職員交代時に研修等を実施している。

【事業（提案事業・自主事業）】

自主事業として、両施設とも空き部屋を活用して文化・スポーツ講座を開講しており、多くの受講者数が定着していることから、勤労者福祉の向上につながっているものと判断される。

サンライフ宇部 : 21講座

パルセンター宇部 : 3講座

3 サービス提供の継続性・安定性の評価

○ 適正な収支実績のもとで、継続的・安定的にサービス提供が実施されているか。	評価結果
<p>モニタリングチェックシート③で確認した「収支状況等」と「総合コメント」の主な内容を記載する。</p> <p>令和7年度単年度の決算収支は、最低賃金の改定に伴う人件費の増加や全国高校総体に伴う施設の利用停止、ガス漏れ事故等による利用量減の影響により、施設利用料収入は減少したが、文化・スポーツ講座の事業収入が増加した。しかしながら、人件費の増などにより結果として2,802千円の大幅な赤字となった。</p> <p>講座の新設や不採算講座の統廃合など事業の見直しを継続的に実施しており、今後も利用者ニーズに沿った定期講座の実施が求められる。</p> <p>運営については、機械警備等、特殊な分野については専門業者へ再委託するなど効率的な運営により支出を抑制する取組がなされており、前年に比べて管理経費の増加に対応できている。</p>	B

4 民間ノウハウの注入による加点すべき取組の評価

○ 民間ノウハウの注入により、施設の設置目的の増進につながる取組が実施されているか。	評価結果
<p>施設の稼働率を向上させるため、日頃から部屋ごとの稼働率をチェックしており、利用方法についても検討が行われ、サービス向上に向けた取組がなされている。また、文化・スポーツ講座についても利用者の意見を取り入れて、講座の改廃や新設を積極的に行っている。勤労者福祉施設という枠組み、制約がある中でも、地域からの要望に応じて、利用者からの意見聴取や関係者間での協議を行ったうえで、一定の条件を付して中学生以下への施設の開放を行う等、利用方法に柔軟性を持たせるべく努力していることがうかがえる。</p>	3

5 総合結果

○ モニタリング内容の総括（評価の理由）	総合評価
<p>条例・規則、協定書を遵守し、業務仕様書の内容にのっとり業務が行われている。また、施設運営について施設主管課と協議を行い、運営上の課題等に対する改善方針を策定している。</p> <p>アンケートによる利用者の感想においては、施設利用案内や、職員の対応、講座については両施設ともに満足度が高かったが、設備及び備品の老朽化や施設利用に対する満足度が低かったため、これらの点について満足度アップに向けた取組が必要である。</p> <p>収支状況においては、当該年度のマイナスは要因が明らかであり、過年度実績及び指定管理者本体の経営分析指標からみて、継続的・安定的なサービスの提供に問題はない。</p> <p>その他、新規事業の開設や利用促進効果が見込まれる取組みもされており、概ね適正な運営がなされていると認められる。</p>	B

■評価基準

- S（ 秀 ） 協定書等の基準を遵守し、その水準を十分に達成し、非常に優れた成果を修めた。
- A（ 優 ） 協定書等の基準を遵守し、その水準を十分に達成した。
- B（ 標 準 ） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- C（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- D（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

※ 参考資料（別添）

- 1 収支の状況
- 2 施設利用者数
- 3 施設稼働率（利用率）

モニタリングレポート（参 考 資 料）

施設名

勤労者総合福祉センター

収支の状況（指定期間開始時から前年度までの総収支）

年度	項 目	予算額（千円） （事業計画）	決算額（千円） （事業報告）	差 額	適 否 等 検 証 （計画・目的達成度など）
令和7年度	収 入	指定管理料	16,830	16,830	0
		利用料金	10,300	9,812	△ 488
		事業収入	5,970	6,711	741
		その他収入	641	655	14
		収入計（a）	33,741	34,008	267
	支 出	人件費	16,579	20,625	4,046
		施設維持管理費	11,130	10,032	△ 1,098
		備品購入費	300	0	△ 300
		修繕費	700	162	△ 538
		事業費	4,350	4,634	284
		その他（公租公課）	600	1,294	694
		雑費	36	17	△ 19
		支出計（b）	33,695	36,764	3,069
	収 支	（a）－（b）	46	△ 2,756	△ 2,802
令和6年度	収 入	指定管理料	16,830	16,830	0
		利用料金	9,133	10,131	998
		事業収入	5,524	6,001	477
		その他収入	621	630	9
		補助金		110	110
		収入計（a）	32,108	33,702	1,594
	支 出	人件費	15,771	19,037	3,266
		施設維持管理費	11,027	11,091	64
		備品購入費	300	1,155	855
		修繕費	500	1,179	679
		事業費	3,974	4,371	397
		その他（公租公課）	500	980	480
		予備費	36	17	△ 19
		支出計（b）	32,108	37,830	5,722
	収 支	（a）－（b）	0	△ 4,128	△ 4,128
令和5年度	収 入	指定管理料	16,830	16,830	0
		利用料金	6,000	7,619	1,619
		事業収入	5,882	5,417	△ 465
		その他収入	2,712	2,341	△ 371
		補助金	420	664	244
		収入計（a）	31,844	32,871	1,027
	支 出	人件費	14,886	16,571	1,685
		施設維持管理費	11,579	11,277	△ 302
		備品購入費	300	0	△ 300
		修繕費	800	703	△ 97
		事業費	3,660	3,916	256
		その他（公租公課）	563	1,271	708
		予備費	56	25	△ 31
		支出計（b）	31,844	33,763	1,919
	収 支	（a）－（b）	0	△ 892	△ 892
令和4年度	収 入	指定管理料	16,830	16,830	0
		利用料金	8,800	8,385	△ 415
		事業収入	8,100	6,747	△ 1,353
		その他収入	600	598	△ 2
		補助金		476	476
		収入計（a）	34,330	33,036	△ 1,294
	支 出	人件費	14,384	13,076	△ 1,308
		施設維持管理費	12,107	13,313	1,206
		備品購入費	300	22	△ 278
		修繕費	800	1,223	423
		事業費	5,800	4,890	△ 910
		その他（公租公課）	800	651	△ 149
		予備費	110	28	△ 82
		支出計（b）	34,301	33,203	△ 1,098
	収 支	（a）－（b）	29	△ 167	△ 196
総収支		75	△ 7,943	△ 8,018	

※ 施設利用者数（年度比）

単位：人

施設名	指定期間前年度			R4			R5			R6			R7						指定期間前の年度との比較
	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	
研修室	816	783	1599	900	780	1680	767	799	1566	677	692	1369	854	897	1751				110%
教養文化室第1	724	839	1563	779	852	1631	908	958	1866	886	1010	1896	1022	1045	2067				132%
教養文化室第2	724	839	1563	779	842	1621	887	943	1830	843	946	1789	1022	1045	2067				132%
会議室	400	496	896	395	323	718	347	405	752	446	270	716	179	174	353				39%
小会議室	166	173	339	106	72	178	184	147	331	226	238	464	196	254	450				133%
職業講習室	470	515	985	495	561	1056	500	446	946	378	502	880	453	434	887				90%
体育館	6695	7750	14445	8010	7642	15652	10142	8730	18872	10190	9428	19618	8677	8746	17423				121%
トレーニング室	3602	3278	6880	4100	4106	8206	4646	4199	8845	5207	4733	9940	4682	4417	9099				132%
研修室	2240	2100	4340	3523	3410	6933	1243	4108	5351	2532	2957	5489	2450	3216	5666				131%
研修室2	207	217	424	333	172	505	220	250	470	326	429	755	431	614	1045				246%
会議室	140	351	491	178	233	411	239	263	502	270	188	458	441	631	1072				218%
サークルルーム1	69	70	139	62	59	121	60	51	111	32	77	109	47	345	392				282%
サークルルーム2	0	0	0	2	0	2	0	16	16	28	40	68	53	385	438				—
サークルルーム3	216	361	577	63	729	792	27	972	999	253	850	1103	349	1230	1579				274%
体育館	11705	14299	26004	14664	14737	29401	1626	20250	21876	21065	21619	42684	18626	23111	41737				161%

※ 施設稼働率（利用率）

単位：%

施設名	指定期間前年度			R4			R5			R6			R7						指定期間前の年度との比較
	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	前期	後期	計	
研修室	42.7	43.6	43.2	44.4	46.0	45.2	44.0	46.0	45	45.1	50.2	47.7	52.3	54.3	53.3				124%
教養文化室第1	46.7	43.6	45.2	37.8	50	43.9	37.4	44.3	40.9	56	57.7	56.9	59.9	60.6	60.3				133%
教養文化室第2	46.7	43.6	45.2	37.8	46	41.9	37.4	43.8	40.6	51.1	52	51.6	59.9	60.6	60.3				133%
会議室	34.2	35.0	34.6	31.7	26.7	29.2	31.3	26.7	29	41.2	28	34.6	21.6	16.6	19.1				55%
小会議室	27.6	28.1	27.9	16.7	11.9	14.3	16.5	11.9	14.2	29.1	29.7	29.4	26.2	32.0	29.1				104%
職業講習室	42.7	45.9	44.3	39.4	46	42.7	39	46	42.5	41.2	56.5	48.9	52.9	52.0	52.5				118%
体育館	87.5	100.0	93.8	100	100	100	98.9	98.9	98.9	100	100	100	100.0	100.0	100.0				107%
トレーニング室	100	100	100	100	100	100	98.9	98.9	98.9	98.9	100	99.5	100.0	100.0	100.0				100%
研修室	57.6	50.8	54.2	53.3	37.7	45.5	35.0	50.0	42.5	61.5	58.3	59.9	52.8	60.0	56.4				104%
研修室2	12.5	10.2	11.4	10	7.38	8.69	8.7	9.7	9.2	16.5	21.7	19.1	18.7	16.6	17.7				156%
会議室	9.9	13.1	11.5	7.22	11.4	9.29	10.4	11.9	11.2	20.9	12.6	16.8	13.7	18.1	15.9				138%
サークルルーム1	9.2	7.4	8.3	5.55	6.81	6.18	6.56	7.4	6.98	6	8.6	7.3	6.6	4.0	5.3				64%
サークルルーム2	0.0	0.0	0	0.56	0	0.28	0	2.3	1.15	4.4	5.7	5.05	7.7	16.6	12.2				—
サークルルーム3	10.5	12.0	11.3	7.22	7.38	7.3	7.7	16.5	12.1	20.9	25.1	23	28.0	29.1	28.6				254%
体育館	98.6	97.7	98.2	98.3	99.4	98.9	16.4	100	58.2	100	100	100	100.0	100.0	100.0				102%